

平成 24 年 1 月 20 日

各 位

西日本シティ銀行  
NCBリサーチ&コンサルティング

## 「第 81 回九州の経営動向調査」結果のお知らせ

西日本シティ銀行（頭取 久保田 勇夫）は、四半期毎に当行のお取引先様のご協力を得て、経営動向調査を実施しております。このたび、第 81 回の調査結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

## 1. 調査対象企業

- ・ 当行の主要取引先 780 社（回答企業数 336 社、回答率 43.1%）
- ・ 回答企業：福岡県内企業 81.2%、中小企業 80.3%

## 2. 景況感の概要

- ・ 景況感は、全産業では 19 期連続「悪化」超となっている。製造業では 17 期ぶりに「好転」超に転じ、非製造業では 20 期連続「悪化」超となっている。
- ・ 足元の景況感は、前回調査に引き続き、今回調査においても全産業で 5.0 ポイントの改善、製造業で 14.7 ポイントの改善、非製造業で 1.9 ポイントの改善となっている。
- ・ 3 カ月後は、全産業・非製造業では改善、製造業では悪化の見通しとなっている。

## 景況感 B S I

	22年10月 ~12月期	23年1月 ~3月期	23年4月 ~6月期	23年7月 ~9月期	23年10月 ~12月期	24年1月 ~3月期 (見通し)
製 造 業 (改善ポイント)	20.5 ( 3.7)	3.6 (+16.9)	32.6 ( 29.0)	8.6 (+24.0)	6.1 (+14.7)	2.5 ( 3.6)
非 製 造 業 (改善ポイント)	4.4 (+4.2)	5.9 ( 1.5)	21.9 ( 16.0)	8.3 (+13.6)	6.4 (+1.9)	4.0 (+2.4)
全 産 業 (改善ポイント)	8.3 (+2.5)	5.4 (+2.9)	24.6 ( 19.2)	8.3 (+16.3)	3.3 (+5.0)	2.4 (+0.9)

## 3. 個人消費動向

現在の個人消費は、「良い」と回答した企業が 6%であるのに対し、「悪い」と回答した企業は 62%となっている。これを前回調査との比較でみると、「良い」は 4%、「悪い」は 66%であったのに対し、今回調査では「良い」が増加、「悪い」が減少し、現在の個人消費については前回調査より好転している。

先行き 3 か月後の個人消費は、「好転」と回答した企業が 11%であるのに対し、「悪化」と回答した企業は 33%となっている。これを前回調査との比較でみると、「好転」は 18%、「悪化」は 31%であったのに対し、今回調査では「好転」が減少、「悪化」が増加し、先行きは悪化の見通しとなっている。

## 4. 設備投資動向

平成 23 年度の設備投資見通しは、全産業で前年度比+22.4%の増加となっている。

## 5. 雇用動向(採用状況)

平成 23 年度の採用実績は、全産業で前年度比+48.3%の増加となっている。

以上

詳しくはこちらをご覧ください。 [第 81 回九州の経営動向調査](#)

本件に関するお問い合わせ先  
審査統括部 野口 (TEL 092-476-2781)